

保証

クリスキング・プレシジョン・コンポーネントは、ボトムブラケット製品購入時の日から5年間、欠陥があった場合は、部品交換、そして修理を無料で行う事をお約束しています。クリスキングが素材や技術に欠陥があると認めた、いかなるクリスキングのプロダクトも、クリスキング・プレシジョン・コンポーネントの自由裁量で、工場へ送料が払われた状態で戻ってきた場合、修理もしくは交換されるようにしています。この保証は、使い方を間違ったがためのダメージ、乱用、改造、放置、通常で理にかなった消耗、事故、メンテナンスの失敗、製品の使われ方が意図しない方向で使用された時は、保証されません。もし欠陥が見つかった場合、私たちの全責任において、私たちのやり方において、無料の修理、又は交換を致します。クリスキング・プレシジョン・コンポーネントは、間接的で、とりわけ特別な、又は結果として起こるお客様のダメージにおいては責任を負いません。この保証は、製品にシリアルナンバーが変更されてたり、取り除かれていた場合は、保証は致しません。この書かれた保証書は他の保証書の代わりとして存在し、正規ディーラーによって作られた保証書や表示は保証致しません。この保証書は法律の元で守られ、州によって様々な権利が存在致します。

メイド・イン・USA

全てのクリスキング・プレシジョン・コンポーネント製品は品質そして環境をリードするアメリカの工場にて作られています。この紙は大豆のインクを使用し、リサイクルペーパーを100%使用しています。

Chris King Precision Components

2801 NW Nela Street

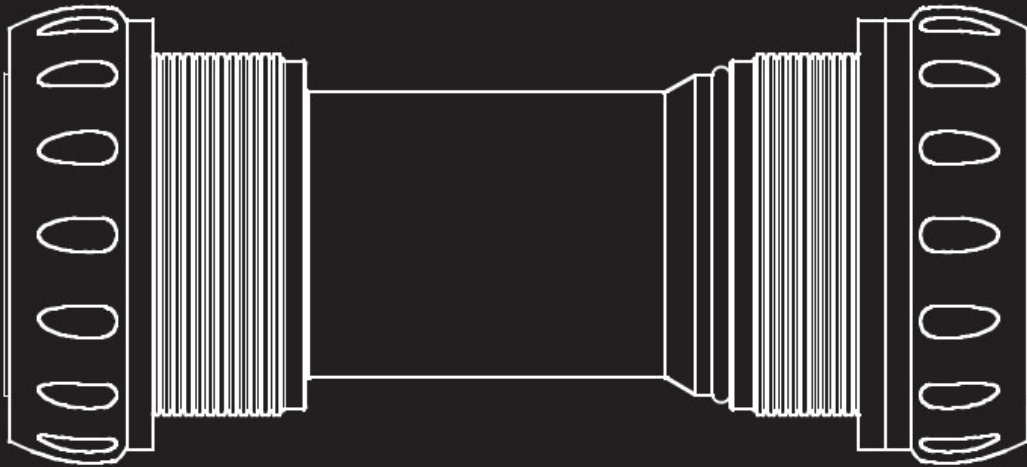
Portland, Oregon 97210

800.523.6008

www.chrisking.com

info@chrisking.com

Bottom Bracket



CHRIS KING
PRECISION COMPONENTS®

24mmステップスピンドル・ボトムブラケットの取り付け

ボトムブラケット（BB）の取り付けは特別な道具を必要とします。資格を持ち合わせたプロのメカニックが全ての行程を行なう事を推奨します。適切な取り付けを確実にするために、高品質のフェーシングやスレッドチェーシングの道具の使用を強くお勧めします。

MTNのマークが入ったBBは、マウンテンスタイルクランクと一緒に68,73,83mmのBBセンタースリーブにて使用できます。ROADマークが入ったBBは、ロードスタイルクランクと一緒に68mmのBBシェルのみ使用できます。

24mm ステップスピンドルBBの互換性とスペック	
BBシェル幅	68, 73, 83mm (83mmセンタースリーブはアフターマーケットアイテムになります)
クランクセット デザイン	24mmステップクランク・スピンドルを使用したエクスターナルBBの形状である SRAM™ GXP™ Truvativ™ Bontrager™と互換性があります
フロントディレラー	シートチューブに取り付けられたもの、E-Type (BBに取り付けられたもの)
チェーンガイド	ISCG tabに取り付けられたもの、BBに取り付けられたもの
BBスレッドタイプ	イギリス式
BBの重さ	ステンレススチールベアリング: 120g セラミックベアリング: 113g (BBカップスペーサー 2.5g無しの完全に組み立てられた状態で)

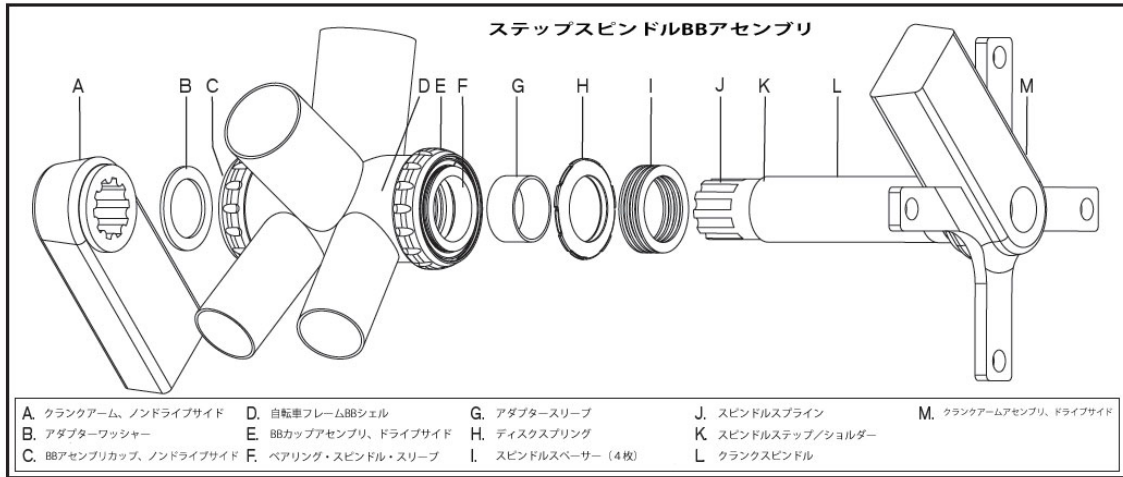
ボトムブラケットシェルの準備

適切なBBシェルの準備によって、BBの性能、耐久性、寿命がベストな状態になり、そして装着する際に問題が生じにくくなります。

- ①スレッドが適切な形になっているかを確認するために、BBシェルのスレッドをチェーシングします。
- ②BBシェルのエンドが直角であり、それぞれが平行であることを確認するために、フェーシングをします。
- ③小さなバリ取り、又はサンドペーパーなどを使用し、BBシェルのエッジから注意しながら鋭角を滑らかにし、バリを取り除きます。
- ④削りくずや、カッティングオイルを取り除くために、BBシェルのスレッドや表面を綺麗にします。

ベアリングカップの装着

- ①焼き付き防止潤滑剤がスレッドに塗られる時、マーキングがはっきりしないので、焼き付き防止潤滑剤をスレッドに塗る前に、BBスレッドにBBカップの方向を示すマーキングがどこにあるかメモをしておいて下さい。BBカップのスレッド、自転車フレームにあるBBシェルのスレッドも同様に、焼き付き防止潤滑剤（チタンフレームに装着するときは、亜鉛ベースの焼き付き防止潤滑剤を使用）をたくさん塗って下さい。
- ②センタースリーブのダブルオーリングサイドがBBカップにはまっているか、BBカップの内側のエッジにオーリングの内側が装着されているかを確認して下さい。



③ もしMTBスタイルBBとクランクセットを68mmのBBシェルに装着させる場合、2.5mmのBBカップスペーサーを1つ、それぞれのベアリングカップへ装着させて下さい。他のセットアップにはスペーサーは必要ありません。

④ 適切なBBスペーサーをBBカップに装着させ、BBカップを、互換性のあるBBカップスプラインツールを使用し、そしてトルク40Nm (30 ft/lbs) の力でフレームへ入れて下さい。

BBカップは以下のエクスターナルBBカップスプラインツールに対して互換性があります。

エクスターナルBBカップツール、Park™ BBT-9、Shimano™ TL-FC32/TL-FC33。

クリスキングのエクスターナルBBカップツールは、アノダイズドされたBBカップを傷つけてしまう可能性を低くさせ、3/8インチソケットレンチと、トルクレンチに互換性があり、最適化されたスプラインインターフェースを持ち合わせています。

クランクスピンドルの取り付けと準備

①手を使い、両方のボトムブラケットベアリングにある内径からBBベアリングスピンドルスリーブ（黒いプラスチック）を取り除いて下さい。もし手で外れない場合は、小さなスクレイドライバーの先、又はペンナイフをBBベアリングスピンドルスリーブのアウトフランジ下に注意深く挿入して下さい。そしていくつか場所を試しながらベアリングからやさしく取り出して下さい。

②クランクスピンドルとスプラインインターフェースを綺麗にし、スプラインにグリースを塗って下さい。

③たっぷりな量の防水グリースをアダプタースリーブの中に塗って下さい。そして次に、アダプタースリーブをスピンドルスプラインの上に、スピンドルシャフトの肩と同一平面になるまでスライドさせて下さい。

テクニカルチップ：スピンドルの上にアダプタースリーブをスライドさせた時、何か

ひっかかるような感じであれば、スプラインの上にアダプターワッシャーをスライドさせ、スプラインの上にスリーブをスライドさせるために、スピンドルシャフトの肩に対して平行に、そしてきつくはまるまで、ワッシャーのトップに対して均一に圧力をかけて下さい。そして次のプロセスに移る前に、スピンドルからワッシャーを取り除いて下さい。

④この説明書のスピンドルスパーサーガイドに書いてあるように、クランクセットとBBシェルインターフェースに推奨されたスピンドルスパーサーの数を決めて下さい。

⑤スピンドルに、推奨された数のスピンドルスパーサーをスライドさせることにより、スパーサーがドライブサイドクランクインターフェースに平行に合わさるようになります。ディスクスプリングをスピンドルにスライドさせて下さい。

⑥クランクアセンブリをボトムブラケットのドライブサイドへ挿入して下さい。メモ：クランクスピンドルはベアリングの内側でゆるくなります。この順序は、取り付けのためだけです。ボトムブラケットにベアリングスピンドルスリーブが装着されないままクランクを使わないようにして下さい。

⑦理想的な取り付けのために、アダプタースリーブの外側のエッジが0.5mmほどベアリングの外側のエッジからはみ出ます。0mmから1mmほどのはみ出しは大丈夫です。もしアダプタースリーブの長さが許容範囲内なら⑩へ移動して下さい。

テクニカルチップ：3つの白いプラスチックのスピンドルスパーサーは合計で1mmの厚さになります。これらはアダプターのはみ出しを正確に計測することができます。

⑧もし、アダプタースリーブの外側のエッジが、ベアリングの外側のエッジの中にある場合、ドライブサイドクランクインターフェースとディスクスプリングの間にある1mmのスピンドルスパーサーを1つ取り除いて下さい。そして⑤へ戻って下さい。

⑨もしアダプタースリーブの外側のエッジが1mm以上はみ出していた場合、1mmのスピンドルスパーサーをドライブサイドクランクインターフェースとディスクスプリングの間に1つ付け足して下さい。そして⑤へ戻って下さい。

テクニカルチップ：3つの白いプラスチックのスピンドルスパーサーがBBベアリングプレロードを微調整するために含まれています。それぞれ0.33mmであり、BBベアリングプレロードの微調整が必要な時だけに使用されます。付属のスパーサーキットはクリスキングの正規代理店もしくは、クリスキング本店からご購入ください。

⑩適切に取り付けを済ませたら、ボトムブラケットからクランクを取り除き、ベアリングスピンドルスリーブをBBベアリングに再度装着して下さい。次に『クランクセットの装着』へ進んで下さい。

クランクセットのインストール

①自転車に装着されたBBにスピンドルをスライドして下さい。

テクニカルチップ：スピンドルは手でBBへ取り付けられるようになっています。マレットや他の過度な力の使用はベアリングが分散する恐れがあります。スピンドルを2番目のBBベアリングに通す前に、スピンドルが2番目のベアリングの穴に通される時、一直線になっているかどうか確かめて下さい。もし、装着する際に問題が起こった場合、クリスキングのカスタマーサービス info@chrsking.com または 800-523-6008へ電話をお願いします。

②アダプターワッシャーを、ノンドライブサイドベアリングからはみ出したスピンドルスプラインへスライドさせて下さい。

③ノンドライブサイドのクランクアームを装着する場合は、製造元の説明書を参照して下さい。

④ベアリングインターフェースの遊びをチェックする方法は、クランクアームをフレーム側もしくはフレームから外側に押したり引いたりして下さい。過度な抵抗を調べるためには、クランクセットを回して下さい。もし、ベアリングの遊びや、過度な抵抗が発見された場合、他のページにある『ステップスピンドルBBの装着のためのトラブルシューティング』へ進んで下さい。

テクニカルノート：ベアリングプレロードの再調整は、ベアリングを慣らす上で必要な事になるかもしれません。最初の1時間使用した後にBBとクランクセットアセンブリの側面に対する遊びをチェックして下さい。最初の100時間使用の間に定期的にチェックをして下さい。BBベアリングに最適のプレロードが保たれている事は、その寿命が長く続くという事になります。

テクニカルノート：クランク製造元のチェーンラインを維持するために様々な努力がなされています。しかし、適切な配置を作り出すためにフロントディレラーの調整が必要な時もあります。

24mmステップBBスピンドルスペーサーガイド (SRAM™タイプ)					
クランクセット	BBシェルの幅	BBマウンテッド チェーンガイド/Eタイプ ディレラー	2.5mm BBカップ スペーサー/ノンドライブ サイド	2.5mm BBカップ スペーサー/ドライブサイド	1mm AIスピンドル スペーサー**
ロードダブル	68 mm	n/a	0	0	0
ロードトリプル*	68 mm	n/a	0	0	5
タンデムキャブテン	68 mm	n/a	0	0	0
タンデムストーカー*	68 mm	n/a	0	0	8
マウンテントリプル/ダブル/シングル	68 mm	no	1	1	4
マウンテントリプル/ダブル/シングル	68 mm	yes	1	0	4
マウンテントリプル/ダブル/シングル	73 mm	no	0	0	4
マウンテントリプル/ダブル/シングル	73 mm	yes	0	0	1
マウンテントリプル/ダブル/シングル	83mm***	no	1	1	4
マウンテントリプル/ダブル/シングル	83mm***	yes	1	0	1

* スペーサーキットが必要になります (キットには4つの1mmスペーサーが入っています。)

** 微調整されたプレロードと0.33mmのプラスチックスピンドルスペーサー

*** アフターマーケットにて入手可能な83mmセンタースリーブが必要となります。

おめでとうございます！

1976年以来、クリスキングは自転車愛好家に対して、最高そして信頼のおける自転車パーツを供給し続けています。適切な取り付け方、メンテナンスにより、最高品質と性能を長い間味わう事が可能になります。

24mmスピンドルBBの装着

ボトムブラケット（BB）の取り付けは特別な道具を必要とします。資格を持ち合わせたプロのメカニックが全ての行程を行なう事を推奨します。適切な取り付けを確実にするために、高品質のフェーシングやスレッドチェーシングの道具の使用を強くお勧めします。

MTNのマークが入ったBBは、マウンテンスタイルクランクと一緒に68,73,83mmのBBセンタースリーブにて使用できます。ROADマークが入ったBBは、ロードスタイルクランクと一緒に68mmのBBシェルのみ使用できます。

*FSAロードクランクのいくつかはMTNカップの使用が必要です。

*Shimano DXRクランクはドライブサイドカップスペーサーが1つ付いたMTNカップを使用します。

24mmスピンドルBBの互換性とスペック	
BBシェルの幅	68mm, 73mm, 83mm, 100mm (83mm, 100mmのBBセンタースリーブは含まれておらず、特注でアフターマーケットアイテムとなります。)
クランクセットデザイン	Shimano™, FSA™, Race Face™など24mmクランクスピンドルを使用したエクスターナルBB形状に対して互換性があります。
フロントディレラー	シートチューブに装着、E-type（BBに装着）
チェーンガイド	ISCGに装着、BBに装着
BBスレッドタイプ	英国式
BBウェイト	ステンレススチールベアリング：100g、セラミックベアリング：93g (BBカップスペーサー無しでそれぞれ2.5g)

ボトムブラケットシェルの準備

適切なBBシェルの準備によって、BBの性能、耐久性、寿命がベストな状態にな

り、そして装着する際に問題が生じにくくなります。

- ①スレッドが適切な形になっているかを確認するために、BBシェルのスレッドをチェーシングします。
- ②BBシェルのエンドが直角であり、それぞれが平行である事を確認するために、フェーシングをします。
- ③小さなバリ取り、又はサンドペーパーなどを使用し、BBシェルのエッジから注意しながら鋭角を滑らかにし、バリを取り除きます。
- ④削りくずや、カッティングオイルを取り除くために、BBシェルのスレッドや表面を綺麗にします。

ベアリングカップの装着

①焼き付き防止潤滑剤がスレッドに塗られる時、マーキングがはっきりしないので、焼き付き防止潤滑剤をスレッドに塗る前に、BBスレッドにBBカップの方向を示すマーキングがどこにあるかメモをしておいて下さい。BBカップのスレッド、自転車フレームにあるBBシェルのスレッドも同様に、焼き付き防止潤滑剤（チタンプレームに装着するときは、亜鉛ベースの焼き付き防止潤滑剤を使用）をたくさん塗って下さい。

②クランクアーム製造元の取扱説明書を参照し、適切なBBカップスペーサーの位置を決めて下さい。適切なスペーサーの配置は正確なベアリングプレロード、チェーンライン、そしてクランクアームの配置に必要不可欠となります。

ノート：0または1つの2.5mmBBカップスペーサー付きの68mmBBシェルを使用している場合、センタースリーブ・インナーオーリングを、センタースリーブの内側にある溝に移動させて下さい。詳細についてはBBの分解図を参照して下さい。

クランクセットのデザインの中でいくつかは、適切なBBベアリングプレロードにするために、クランクアームスピンドルの上に装着させるための余分なスピンドルスペーサーが必要となります。3つのスピンドルスペーサーが含まれていますが、これは不整合なBBスペーシングや、クランクアームスピンドルが長すぎたり、BBシェルが小さかったりした時に必要になります。追加のスペーサーキットはクリスキング正規代理店、又はクリスキング本社にて入手可能となっています。センタースリーブのダブルオーリングサイドが、BBカップの中へ押されて入っているか、もしくはBBカップの内側のエッジにインナーオーリングがはまっているかを確認して下さい。

③BBカップに適切なBBスペーサーを装着させ、互換性のあるBBカップスプラインツールを使用し、トルク40Nm（30ft/lbs）の力でBBカップをフレームに入れて下さい。

BBカップは以下のエクスターナルBBカップスプラインツールに対して互換性があります。

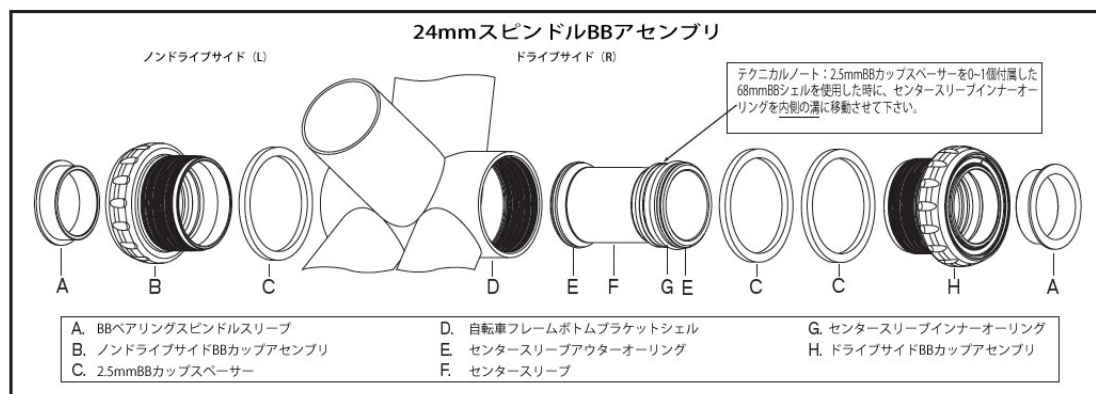
エクスターナルBBカップツール、Park™ BBT-9、Shimano™ TL-FC32/TL-FC33。

クリスキングのエクスターナルBBカップツールは、アノダイズドされたBBカップを傷つけてしまう可能性を低くさせ、3/8インチソケットレンチと、トルクレンチに互換性があり、最適化されたスプラインインターフェースを持ち合わせています。

④クランクスピンドルを綺麗にし、薄いレイヤーのグリースをスピンドルの表面に塗ります。スピンドルは手でBBへ取り付けられるようになっています。マレットや他の過度な力の使用はベアリングが分散する恐れがあります。もし、装着する際に問題が起こった場合、クリスキングのカスタマーサービス info@chrsking.com または 800-523-6008へ電話をお願いします。

⑤スピンドルを2番目のBBベアリングに通す前に、スピンドルが適切にBBベアリングスピンドルスリーブに一直線になっているかどうか確かめて下さい。クランクアセンブリを正しく装着させるため、そして最適なBBベアリングプレロードにするためにクランクアーム製造元の取り付け説明書を参照して下さい。

⑥ベアリングインターフェースの遊びをチェックする方法は、クランクアームをフレーム側もしくはフレームから外側に押したり引いたりして下さい。ベアリングの遊びを無くすには、適切にスペーサーが配置されているか確認をし、ベアリングプレロードを再調整して下さい。



ベアリングを使い慣らす上で、ベアリングプレロードの再度調整が必要となります。1時間使用した後に、BB/クランクセットアセンブリに対する側面の遊びをチェックして下さい。100時間使用する場合は定期的なチェックをして下さい。BBベアリングに最適なプレロードを保つ事により、BBベアリングの寿命が最大発揮されます。

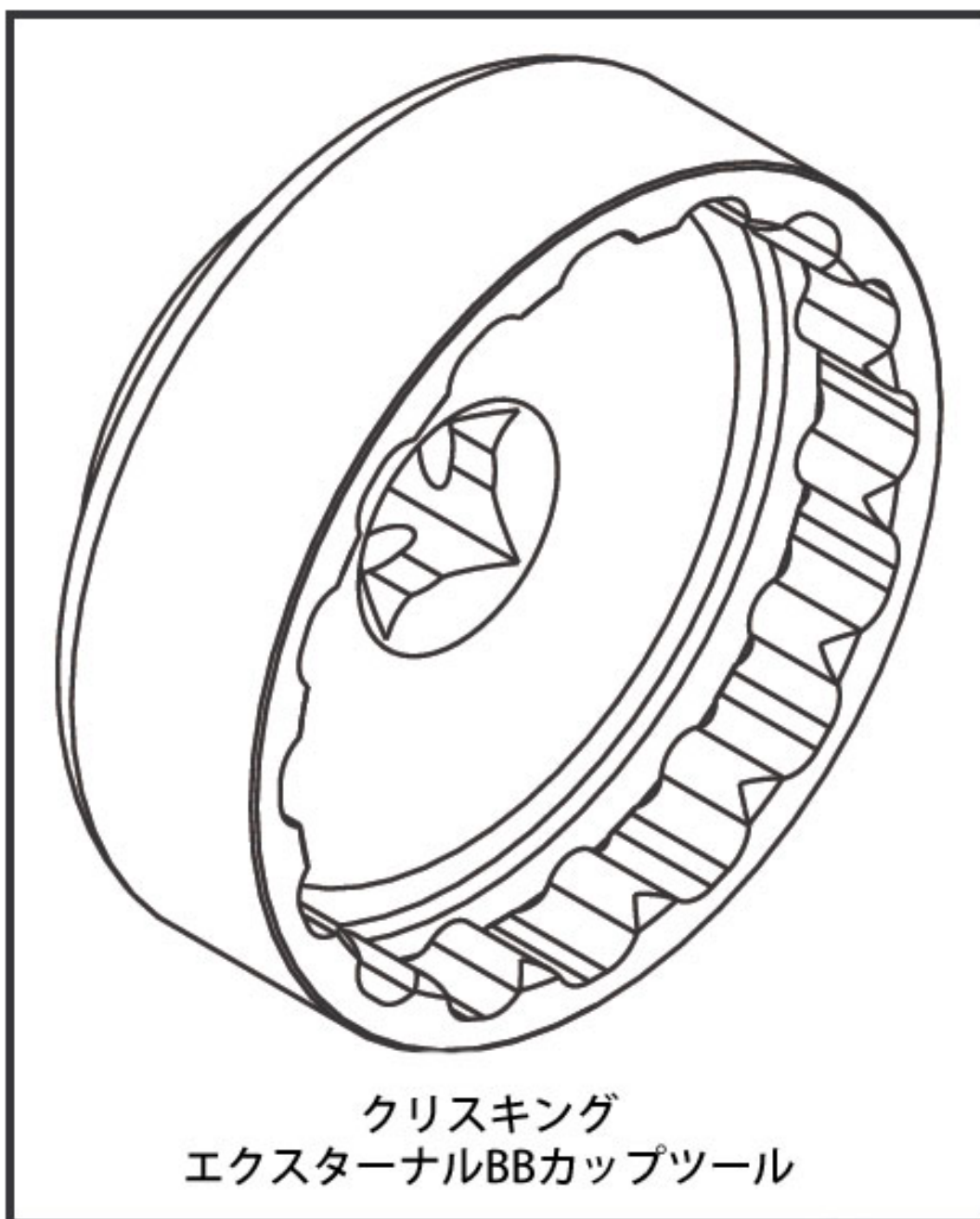
24mmBBスピンドルスパーサーガイド (Shimano™タイプ)				
クランクセット	BBシェル幅	BBマウンテッドチェーンガイドE-Typeディレラー	ノンドライブサイドの2.5mmスパーサーの数	ドライブサイドの2.5mmスパーサーの数
ロードダブル&ロードトリプル	68 mm	n/a	0	0
MTNトリプル、ダブル&シングル	68 mm	no	1	2
MTNトリプル、ダブル&シングル	68mm	yes	1	1*
MTNトリプル、ダブル&シングル	73 mm	no	0	1
MTNトリプル、ダブル&シングル	73 mm	yes	0	0
MTNトリプル、ダブル&シングル	83mm**	no	適切な装着にはクランク製造元の取扱説明書を参照して下さい。	
MTNトリプル、ダブル&シングル	83mm**	yes		
MTNトリプル、ダブル&シングル	100mm**	no		
MTNトリプル、ダブル&シングル	100mm**	yes		

*Eタイプディレラー又はBBマウンテッドチェーンガイドを正しくセットアップするために、ドライブサイドスパーサーは外側もしくは内側の配置のどちらにも対応できます。

**83mmもしくは100mmのBBセンタースリーブのどちらかが必要となります。アフターマーケットアイテムとして入手可能になります。

ボトムブラケットメンテナンス

クリスキングのベアリングは、少しだけのメンテナンスでBBの最大寿命を維持するようにデザインされています。時々、ベアリングプレロードの調整、洗浄、そして再度グリースを塗り替えるするだけで大丈夫なのです。ライディングコンディションがどのくらいのBBをメンテナンスするのかを決定づけます。雨などで濡れてしまった場合、メンテナンスは3ヶ月毎にして下さい。乾燥している時は、6ヶ月毎。注油やメンテナンスの間隔についての詳細はwww.chrisking.comに掲載されているボトムブラケット・グリースガイドを参照にしてください。



ベアリングサービス

BBベアリングは2つの違った方法でメンテナンスが施されます。インナーベアリングレースを回した時、抵抗が感じられるにも関わらず、ベアリング自体はスムーズな場合、注油が必要となります。

下記にある『クリスキングBBインジェクターツールを使用したBBベアリングの注油』へ進んで下さい。もし、クリスキングBBインジェクターツールを入手できない時、『BBベアリングクリーニングと注油』に進んで下さい。

もしベアリングが砂まじりで、汚くなっている場合、もしくは、かなりの抵抗があ

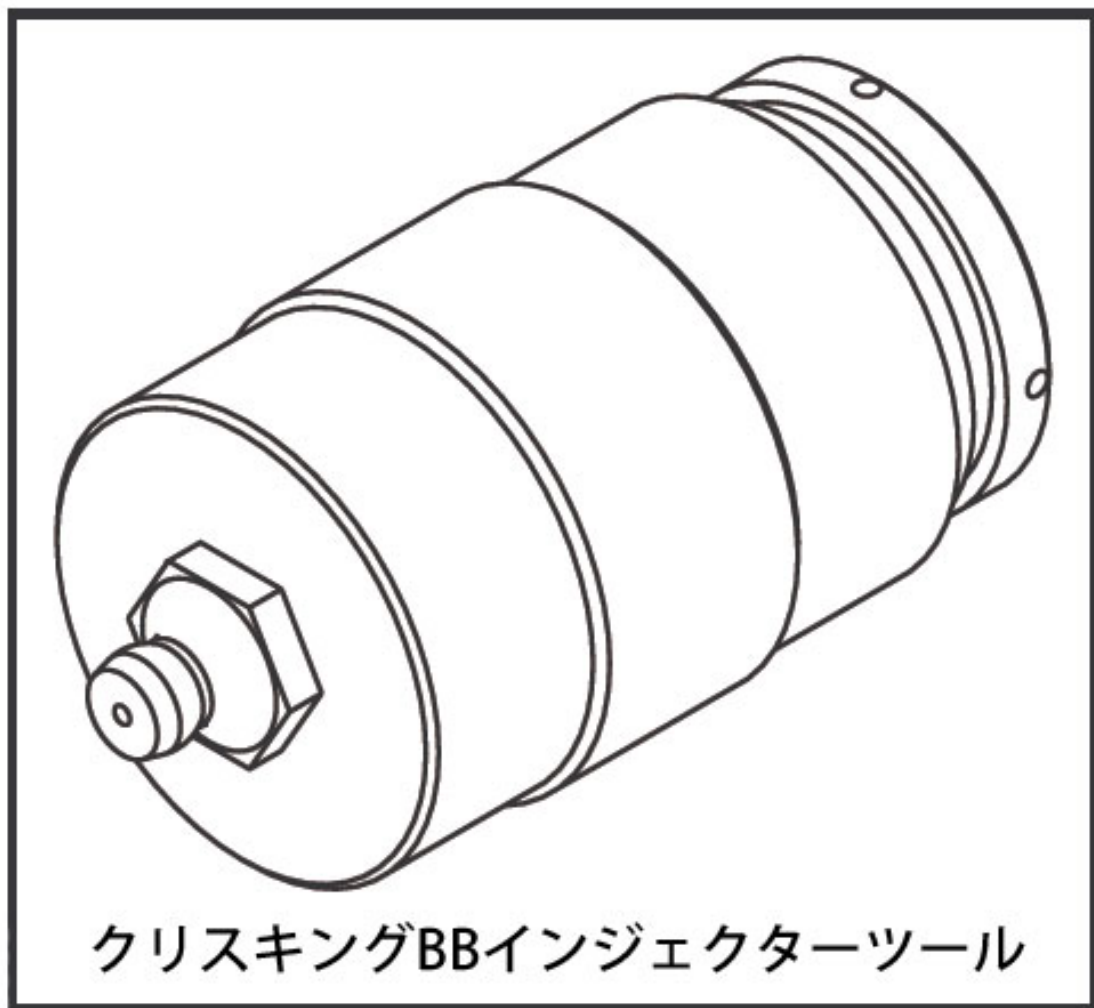
る場合は、完全に洗浄をし、ベアリングに注油をして下さい。『BBベアリングクリーニングと注油』に進んで下さい。

全てのベアリングサービスは自転車フレームに装着されたまま行なう事が出来ません。

クリスキングBBインジェクターツールを使用したBBベアリングの注油

BBベアリングは、クリスキングBBインジェクターツールを使用し、新しいグリースで簡単に洗い流す事ができます。このメンテナンスは定期的に行なわれる必要があります。

- ①クランクセット 製造元の取扱説明書を参照しながら、クランクセットアセンブリとスピンドルをBBから取り外します。
- ②両方のボトムブラケットベアリングにあるインナーダイアミターからBBベアリングスピンドルスリーブ（黒いプラスチック）を手で取り外して下さい。もし手で外れない場合は、小さなスクレイドライバーの先、又はペンナイフをBBベアリングスピンドルスリーブのアウトーフランジ下に注意深く挿入して下さい。そしていくつか場所を試しながらベアリングからやさしく取り出して下さい。
- ③BBインジェクターツールをベアリングへ入れて下さい。
- ④BBインジェクターツールにあるグリースフィッティングヘグリースガンチップを装着して下さい。
- ⑤密封するためにベアリングの中へ、BBインジェクターツールを押し続けると同時に、ゆっくりと小さな量の合成防水グリースをベアリングの中へ注入して下さい。注入毎に、インジェクターツールを前後に回転させ、ベアリングを回して下さい。この動きがベアリングに対して均一に新しいグリースが塗られ、古いグリースと混入物がフロントシールを通過して完全に排出されます。さらにこの動きは黒いラバーシールを通過して取り外してしまうことのないようにしてくれます。もしシールが取り外されてしまう場合は、ベアリングスナップリングを取り外し、『BBベアリングクリーニングと注油』の⑧と⑨に進んで下さい。
- ⑥排出されたグリースをベアリングの表面から拭き取って下さい。
- ⑦スリーブをベアリングインナーレースに手で押し込み、ベアリングスピンドルスリーブを再度装着させて下さい。



BBベアリングクリーニングと注油

- ①クランクセット製造元の説明書を参考に、クランクセットアセンブリとスピンドルをBBから取り外して下さい。
- ②手を使い、両方のボトムブラケットベアリングにある内径からBBベアリングスピンドルスリーブ（黒いプラスチック）を取り除いて下さい。もし手で外れない場合は、小さなスクレイドライバーの先、又はペンナイフをBBベアリングスピンドルスリーブのアウトーフランジ下に注意深く挿入して下さい。そしていくつか場所を試しながらベアリングからやさしく取り出して下さい。
- ③小さなスクレイドライバー、ピック、もしくはペンナイフを使用して、スナップリングの隙間に道具を差し込み、注意深くスナップリングを取り外して下さい。スナップリングの一カ所のエンドからベアリングセンターに対し、スナップリングが溝から外れるまで優しく作業をして下さい。リングの周りに沿って、スナップリングが完全に外れるまで道具を回して下さい。
- ④ベアリングの内側に到達するために、外側に出たラバーシールを取り除きます。

⑤全体的に、軽い潤滑オイルスプレー（例：WD-40™）を使用してベアリングに吹きかけ、圧縮空気（コンプレッサー）で乾かして下さい。ある高圧添加剤を使用した溶解剤、潤滑油、グリースはシールと、ノンメタリック素材に対してダメージを与えてしまう可能性があります。それをくいとめるために、洗浄後は徹底的にベアリングアセンブリを乾かして下さい。もし、クリスキングのインジェクターツールが手元にあるならば、『クリスキングBBインジェクターツールを使用したBBベアリングの注油』へ移動し、そして③から⑥までのステップに従い、それから下の⑦へ進んで下さい。もし、インジェクションツールが無い場合は、⑥へ進んで下さい。

⑥ステンレススチールボールのベアリングのBBに対しては、防水合成グリースを0.3mlほど（ビーズぐらいの大きさ）ベアリングの上の周りに塗って下さい。セラミックボールベアリングのBBに対しては、ベアリングの中のボールを軽く覆うように十分な量の、防水合成軽量グリースを0.1mlほど（豆ぐらいの大きさ）のグリースを塗って下さい。最後は、ベアリングの周りを1/8から1/4ほどの範囲で、軽くビーズぐらいの大きさのグリースを塗る事により、完成させられます。ボールエリアの隅から隅までグリースを行き届かせるために、インナーレースを回して下さい。詳細は、www.chrisking.com/tech からボトムブラケットグリースガイドを参照して下さい。

⑦シールとスナップリングから汚れなどを拭き取って下さい。曲がったり、傷がついたり、ダメージがない限り、使い古しのスナップリングやシールは再度使用が可能になります。もしダメージが見つかった場合、リプレースメントのシールやスナップリングはクリスキング正規代理店または、クリスキング本社からお求め下さい。

⑧インナーそしてアウターベアリングレースの間にあるラバーシールを取り替えて下さい。

⑨アウターベアリングの溝にスナップリングのエッジを挿入して下さい。スナップリングが完全にはまるまで、溝の周りを押さえこんで下さい。スナップリングの両端には小さなギャップが見えるようになります。

⑩ひっかかりのテストをするために、手でベアリングのインナーレースを回して下さい。もしベアリングがスムーズに動かない場合、③から⑨までのステップを繰り返して下さい。ひっかかりがある場合は、大抵スナップリングとシールが適切にはまっていない証拠となります。

⑪手でスリーブを押す事により、ベアリングのインナーレースへベアリングスピンドルスリーブを再度入れて下さい。

⑫クランクセット製造元の説明書を参照にしてクランクセットを再度装着させて下さい。

ステップスピンドルBBの装着のためのトラブルシューティング

遊び：ベアリングインターフェースに遊びが発見された場合、ドライブサイドのクランクインターフェースとディスクスプリングの間に白いプラスチックスピンドルスペーサーを入れて下さい。クランクアセンブリを再度装着させ、ベアリングの遊びをテストし直してみてください。もし必要ならば、何度も繰り返して下さい。

抵抗：大きな抵抗がベアリングの中で発見された場合、ドライブサイドスピンドルから1mmのスピンドルスペーサーを取り外し、2つの白いプラスチックスピンドルスペーサーと取り替えて下さい。クランクセットアセンブリを再度装着させ、ベアリングの抵抗をテストし直してみてください。もし大きな抵抗がまた発見された場合、ドライブサイドスピンドルから1つだけ白いプラスチックスピンドルスペーサーを取り除いて下さい。クランクセットアセンブリを再度装着させ、抵抗を調べます。もし未だに抵抗がある場合は、ドライブサイドスピンドルからプラスチックスピンドルスペーサーを1つ取り除いて下さい。クランクセットアセンブリを再度装着させ、もう一度テストし直して下さい。

質問がある場合は、info@chrisking.com 又は、カスタマーサービスホットライン 800-523-6008 に電話をお願いします。

リプレイメントのパーツはクリスキング正規代理店、又はクリスキング本社から購入可能になっています。通常のパーツなどは www.chrisking.com/store へお願いします

